

熱田神宮献詠祭を恒例により、左記の通り九月二十八日(第四日曜日)に執り行いますので、奮ってご詠進ください。

なお、献詠祭・当日歌会には、同好の方々お誘い合わせ多数ご参列くださいますようご案内申し上げます。

● 献詠募集要項

- 兼題 「宮」 (未発表のもの)
- 用紙 はがき (楷書のこと)
- 締切 七月末日 (必着のこと)
- 応募方法 一人一首、兼題を詠み込んだ自作の短歌で

神前披露にふさわしいもの

郵便番号・住所(都道府県名より)・氏名・
電話番号・性別・年齢を記入、歌・氏名に
は必ずふりがなを付すこと。

- 一、選者 小塩卓哉、加藤治郎、田中仁巳、永岡淑恵（五十音順）
- 二、賞・選歌 一般の部十首、小中学生の部若干首。

- ・佳作 一般の部二十首、小中学生の部若干首。
記念品、歌集を贈呈。
- ・選外佳作 一般の部三十首、小中学生の部若干首。
歌集を贈呈。

- 一、送付先
〒456-8585
名古屋市中熱田区神宮一丁目一番一号
熱田神宮宮庁内
熱田神宮献詠係

○五二・六七二・四一五三

付記

- (一) 一人で二首以上詠進した場合、兼題を詠み込んでいない場合、短歌の定型でない場合は失格となります。
 - (二) 献詠祭は九月二十八日(日)午後二時より神楽殿において執行致しますので是非ご参列下さい。
 - (三) なお、献詠歌はすべて神前に奉奠されます。
 - (四) 献詠祭終了後、左記の通り当日歌会を開催しますから奮ってご参加ください。
 - (五) 令和七年『献詠集』ご希望の方は、一冊に付六百円(小為替でも可、送料込)同封の上七月末日までにお申し込みください。なお、『献詠集』は十一月刊行予定です。
- 来年の献詠祭は九月二十七日(日)に執り行います。

当日歌会のご案内

- 一、日時 九月二十八日(日) 献詠祭終了後
- 一、場所 熱田神宮宮庁 桐竹の間
- 一、歌題 自由(未発表の近詠一首をご持参ください)
- 一、選者 大塚寅彦、岡田米子、三留 享、吉田淳美(五十音順)
- 一、次第 選評、選歌発表、表彰、その他
- 一、賞 若干首に対し神宮賞(記念品)を贈呈

4 5 6 8 5 8 5

名古屋市熱田区神宮一丁目一番一号
熱田神宮宮庁内

熱田神宮献詠係

[illegible]